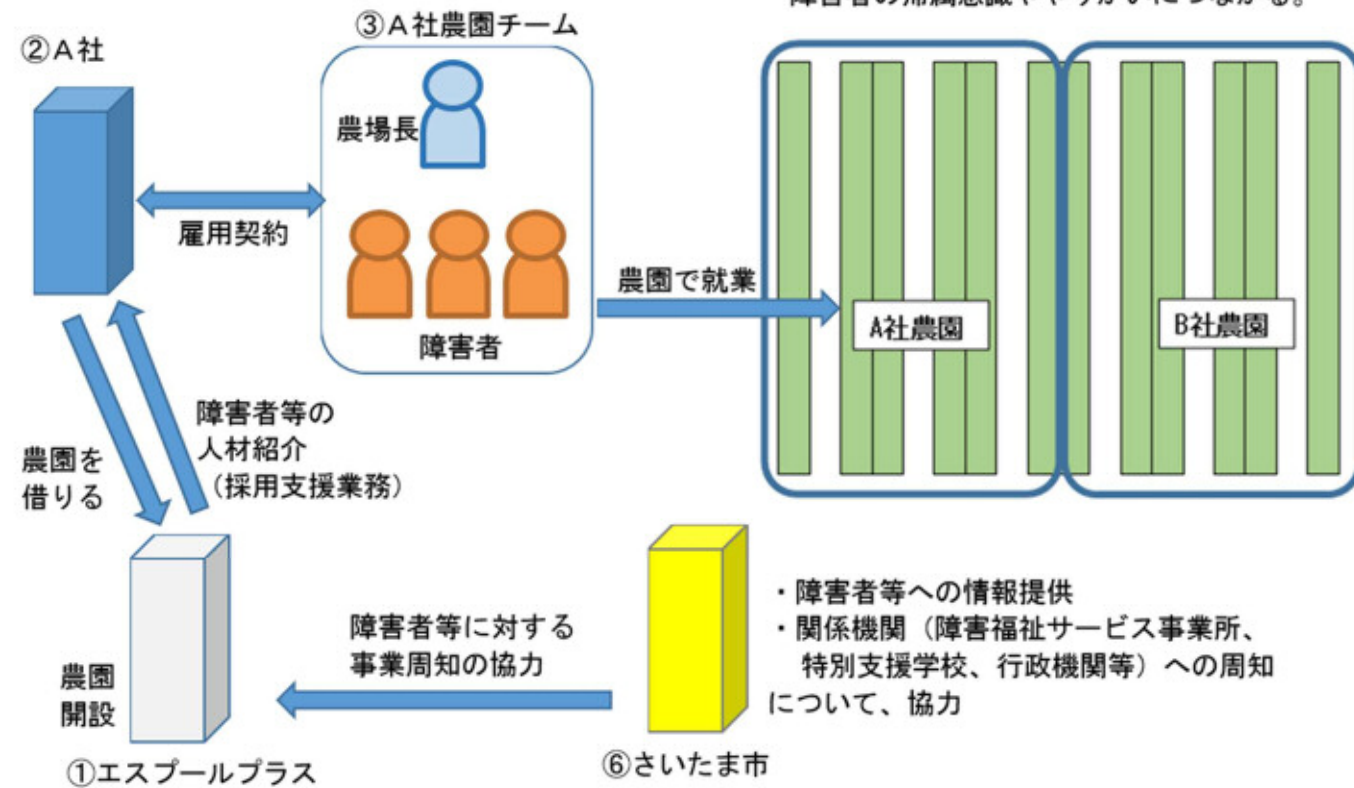


# さいたま市ソーシャルファーム

## さいたま市ソーシャルファームの運営方法

株式会社エスプールプラスは企業向けの貸農園を運営し、企業は貸農園を借り、貸農園で働く障害者等を直接雇用する。

④栽培した野菜は、企業の福利厚生として社員に配布する。従業員満足度の向上とともに、一般従業員の障害者理解の向上が期待できる。また、一般従業員からのフィードバックにより障害者の帰属意識ややりがいにつながる。



農場長1人、障害者3人で1チームを構成し、1山6レーンの農園で就業。  
(農場長は企業のOBなどのシルバー人材を活用。障害者は重度知的、中軽度知的、精神の組合せが多い。)

## エスプールプラスによるサポート体制



⑤各農園に配置することにより、農業・障害者支援のノウハウがない企業であっても利用できるようなサポート。

## さいたま市ソーシャルファーム 施設概要

所在地：埼玉県さいたま市岩槻区大字鹿室字新切

面積：約4,000坪

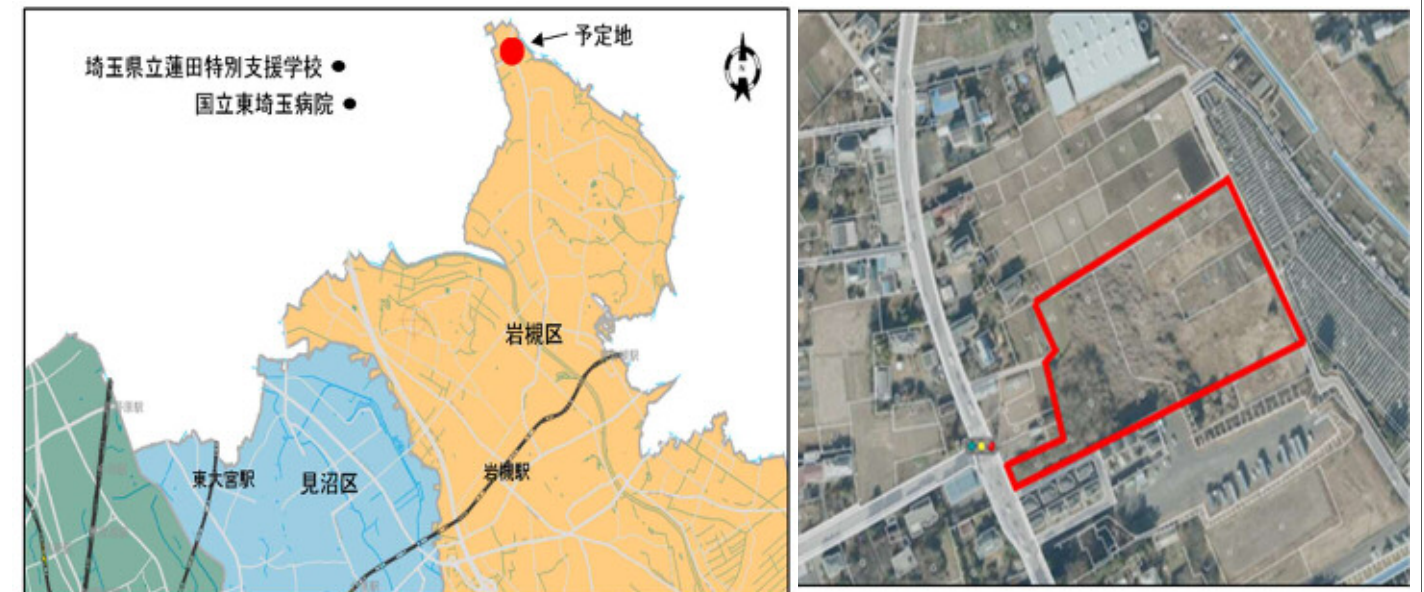
ビニールハウス：32棟を予定

送迎発着（予定）駅：JR 宇都宮線東大宮駅、

東武アーバンパークライン岩槻駅

雇用創出数：障害者 90名 農場長 30名 合計120名

5月中に障害者30人の雇用を実現（障害者3人、農場長1人の10チーム）その後順次拡大



## さいたま市ソーシャルファーム 事業概要

**就業時間** 原則週5日・6時間労働（例：9：00～16：00 休憩60分）

**給与** 最低賃金以上（例：埼玉県の場合…898円×6時間×21日＝113,148円）

**主な業務内容** 種まき、水やり、収穫、出荷準備

**実績** 利用企業222社、雇用実績1,200人以上、定着率92%以上（平成31年1月時点）

**企業のメリット** 社内で障害特性に合った仕事の切り出しが難しく、障害者雇用が進まない民間企業において、障害者にとって無理なく能力に応じて働くことができる農業分野の仕事を提供することで、障害者の法定雇用率（民間企業：2.2%）を達成することができる。

※法定雇用率未達成の事業主は、1人あたり月額5万円の障害者雇用納付金を納める必要がある。

## さいたま市ソーシャルファーム 開設までの流れ

**【スケジュール】** 5月中の開設を予定

2月末～ 説明会開催

3月～ 造成工事着手

4月～ 農園作業体験開始

5月末 1号棟竣工予定（30名採用予定）その後2～5号棟 順次開設